

映画鑑賞会のお知らせ

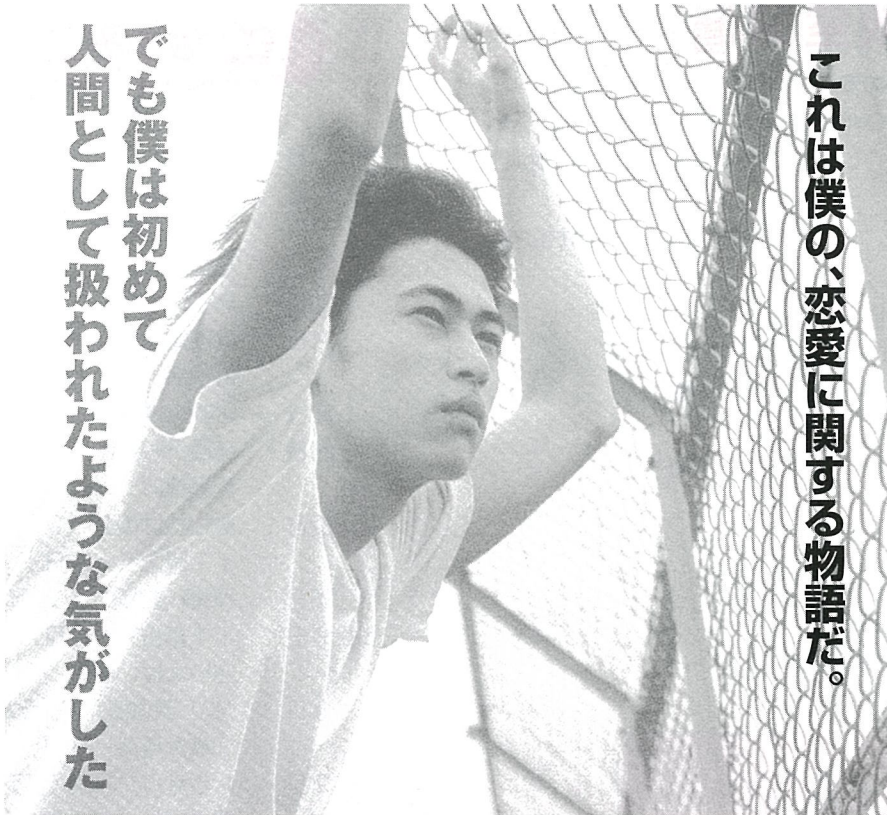
上映作品『GO(ゴー)』

とき 2月24日(日) ・ 午前10時30分

・ 午後2時

場所 町文化会館

入場料 無料



これは僕の、恋愛に関する物語だ。

でも僕は初めて
人間として扱われたような気がした

第123回直木賞受賞作の映画化!! 主演は窪塚洋介

この映画は、古い傷に縛られずに、過去の壁を鮮やかに、軽々飛び越えて行ける、エネルギー溢れる現代人に向けられた意欲作。

原作は新鋭・金城一紀。コリアン・ジャパニーズの作者がその体験を基に描き、絶賛を浴びた青春小説。

普及センターだより

集落農業を考える

「すくすく育った稲のみどり広がる時期はいいナー。農地は荒らしたくないナー。」と、誰もが考えています。

丸十九里町の ファンゲートでは

基盤整備された日照・排水等条件の良い水田でも、平成元年頃から「自ら耕作できないから」を主な理由に遊休農地が増えています。

でも、荒らしたくないから、何も作らないけど耕耘だけはしていると答える人もいました。

しかし、営農組合等の農地を安心してまかせられる人がいないので、農地を貸すと答えている人は少なくなっています。

荒地にしてしまうことは簡単ですが、再生するにはとてつもない時間とお金がかかり、大切な集落環境・景観が失われます。

集落で話し合いましょう

「野菜も米も安くて、今更なんて…」と、あきらめていませんか。まだ間に合います。

集落で・仲間です話し合ってください。

「地元米の美味しさを地元の人に知らせたい。」「機械代を減らすため共同利用はできないか?」「農地を頼む人がいないか?」「もつと面積を増やしたいが農地を斡旋してくれる組織があつたら。」等いろいろな意見がでてくるはずですよ。

みんなの英知を集めて

横芝町北清水では有利な大豆・麦の集団転作を実施しています。

長南町東部営農組合では「この地域には荒れている農地がないことが自慢です。」

白子町では43名の機械利用組織メンバーで、町の水稲面積の41%をカバーしています。

まず、あなたが身近なことから始めることです。

山武農業改良普及センター

☎ 0475-54-0227